



横浜市立富岡小学校

学校だより 9月号



新型コロナウイルス感染拡大防止への対応

副校長 藤田 敏明

保護者の皆様には、臨時休業の連絡や分散登校の実施について、実施直前の連絡になってしまい、申し訳ありませんでした。そして、ご協力ありがとうございました。本日からの「分散登校」につきましても、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

分散登校期間中ではありますが、明日2日より、給食を開始します。コロナ禍の全国の学校給食の様子について、よくニュース等で報道されていますが、本校児童は、本当によく「黙食」のルールを守って喫食してくれています。感染力が強いといわれるデルタ株が流行している中の学校生活の再開となりますが、今まで取り組んできた各々の活動における感染症対策を今一度点検し、全児童が安心して登校できるよう、職員一同、努力してまいります。

また、臨時休業期間中には、「ロイロノート・スクール」を介しての健康観察報告にご協力いただき、ありがとうございました。本校では、夏休み期間中、全職員で、タブレット端末の使い方、「ロイロノート・スクール」の授業等での活用の仕方についての研修を行ってきました。分散登校期間からは、全児童一人ひとりに担当したタブレット端末を活用する時間を毎日確保し、操作に慣れ、学習に効果的に活用ができるようにしていきます。また、操作方法や、ネットトラブル等の防止に向けた「情報モラル」をきちんと身につけて、家庭に端末を持ち帰っても適切に活用できるように準備を進めてまいります。

新型コロナウイルスに感染しないよう最善と考えられる対策し、努力をしている中でも、社会生活を営んでいる以上、感染の可能性はなくてはなりません。もし、感染してしまった人が身近に出ってしまったときには、回復を祈り、あたたかく見守る環境を整え、中傷や差別が生じないように全力挙げて指導していきたいと考えています。

とはいえ、コロナ禍での生活も1年半たち、子どもたちも長い期間、制約の多い生活を送らなければならない、「自粛疲れ」のような症状を感じているのではないかと思います。今月に予定していた校外学習や運動会も延期しなければならない状況になってしまいますが、少し余裕のある教室を工夫して活用したり、タブレット端末を活用した今までできなかった活動などで、子どもたちが、より学校生活を楽しめるよう工夫してまいります。

私にも9月の学校に、ささやかな楽しみがあります。今年の5年生担任が整備した「田んぼ」を耕して5月に田植えをしました。その稲が実り、9月中に刈り取りができそうなのです。教師生活三十数年で、はじめての本格的な米作りの仕上げ、そしてどれだけの収穫があるか、今から楽しみにしているところです。コロナ禍でも、富岡小学校の児童のみなさんには、進んで多くの楽しみを見つけてもらいたいと願っています。

夏休み中に行われていた、京急富岡駅前の道路の改修工事が終わったとの連絡を受けました。歩道が広くなり、標識がわかりやすく表示されるようになりました。学校でも本日、各学級にて長期休業明けの交通安全指導を行いました。今後も継続して、安全教育の充実に努めてまいります。ご家庭でも、お子様への日々の声かけ等、ご協力をお願い致します。